

混迷を深める世界と日本の再生に向けて



平和大使協議会 会長
鈴木 博雄（筑波大学名誉教授）

世界では今もなお、武力衝突が起こり、民族の人権が蹂躪される不幸な出来事が続いています。私たちは、「神の下の一大家族世界の実現」をビジョンとして掲げており、この不幸な現状を見過すわけにはまいりません。

わが国もまた混迷の中にあります。歴史的に見て、日本復興の原動力は家族の再生にかかっています。危機を克服するキーワードは、第一に宗教心の尊重であり、第二にそれに基づく家族の愛です。

本協議会の活動は、平和大使の専門性や経験、そして社会や国、世界の「為に生きる」という奉仕の精神によって支えられています。ますます混迷を深める世界と日本の危機的状況の中で、グローバルに、しかもローカルに展開する本協議会の運動は、必ずや多くの方々のご理解と共感のもとで拡大していくものと確信いたしております。

平和大使運動への皆様のご理解とご協力をお願いするとともに、多くの方々のご参加をお待ちいたしております。

平和大使協議会 入会のご案内



平和大使協議会にご入会いただいた方には、毎月、本協議会発行の会員情報誌「世界思想」（B5判・32頁）をお送りします。また、会員制ウェブメディア「平和大使オンライン」（<https://heiwataishi.online/>）の有料コンテンツや「世界思想」のバックナンバーをご覧いただけます。

■ 会 費 ※会員の皆様には毎月、会員情報誌「世界思想」をお送りいたします

● 個人会員（会員情報誌1部送付）

一般会員	2,000円/月	各種セミナー、行事のご案内
優待会員	5,000円/月	各種セミナー、行事の優待
特別会員	1口 10,000円/月	各種セミナー、行事のご招待

● 夫婦会員（会員情報誌2部送付）

3,000円/月 各種セミナー、行事の優待

● ファミリー会員（会員情報誌4部送付）

5,000円/月 各種セミナー、行事の優待

● 団体会員（会員情報誌10部送付）

1口 10,000円/月 各種セミナー、行事のご招待

平和大使の任命機関について



平和大使は、Universal Peace Federation＝UPF（本部：米国・ニューヨーク）によって任命されています。

UPFは2005年9月、文鮮明・韓鶴子夫妻によって創設されました。現在は、国連経済社会理事会（ECOSOC）の総合協議資格を有するNGOとして、国連改革や持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献しながら、全世界で平和促進のための活動を展開しています。

UPF-Japanウェブサイト <http://upf-jp.org>



平和大使協議会のご案内



平和大使協議会

〒160-0022 東京都新宿区新宿5-13-2 成約ビル5階
電話 03-3351-4311 Fax 03-5366-0390
E-mail info@peaceambassador.org
Web <https://peaceambassador.org>



担当連絡先:

入会方法など、詳しくはウェブサイトをご覧ください

peaceambassador.org

平和大使協議会

Association of Ambassadors for Peace



国際活動



講演会



研修会



社会貢献



政策研究・懇談会



国民運動

世界平和に貢献する、自由で開かれた強い国づくり

平和大使協議会は、世界的危機の時代と言われる今日、各分野の平和大使が世界的ネットワークを活かしつつ、相互の連携・協力のもと、平和世界の実現と新しい国づくりによる日本再生を果たすことを目的に設立されました。

平和大使運動の3つのゴール

「平和国連」のモデルを形成する

国益と世界益の調和を図り、宗教・精神文化と家庭の価値を尊重する国連刷新に向け、日本が主導的役割を果たす

日米韓を基軸として アジア太平洋地域の平和と繁栄に貢献する

海洋国家日本として、強固な安保体制を確立し、自由・民主主義の価値の同盟を強化する

平和理想家庭の価値と 為に生きる「奉仕の文化」を定着させる

人格教育と結婚・家庭価値の意識啓発を図り、「家庭」を単位とした社会、国家をつくる

おもな活動分野

- ＊宗教間の協調と「信教の自由」の促進
- ＊政治と宗教の対話・協力の推進
- ＊安全保障(国防)の意識と体制の強化
- ＊日韓トンネル・国際ハイウェイ建設推進
- ＊「人づくり、家庭づくり、国づくり」国民運動
- ＊理念をベースとした政策提言・

シンクタンク活動

平和大使運動とは

「平和大使」とその任命機関

平和大使は、専門性と徳望をもって平和実現に貢献している各界各分野の指導者の中から任命された、いわば「平和の使者」です。平和大使はその基本理念を理解し、支持する方の中から任命されます。任命は、国連NGOであるUPF (Universal Peace Federation、本部＝米国ニューヨーク) によって行われます。

平和大使のビジョンと基本理念

平和大使のビジョンは、「神の下の人類一家族」(One Family under God) の実現です。このビジョンのもとに、「人間は精神的・道徳的存在である」「家庭は『愛と平和の学校』である」「他者のために生きる生活が平和への道である」「人種・宗教・国境の壁を越えた協力が平和をもたらす」を基本理念として活動しています。

平和大使協議会の組織体制

平和大使協議会は、平和大使運動全般の方向性や活動を統括する「平和大使協議会本部」と、地方や地域ごとの活動を推進する「都道府県平和大使協議会」からなります。

より詳しい情報はウェブサイトから

平和大使のさまざまな活動情報は、平和大使協議会の公式サイト (peaceambassador.org) でご覧になれます。より詳しい情報をお知りになりたい方は、本協議会にご入会(有料)いただくと、日本各地はもとより、世界の活動や各種情報がわかる会員情報誌「世界思想」を毎月、お送りいたします。詳しくはウェブサイトをご覧になるか、担当者にお問い合わせください。